

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30・31年度六角川水系総合治水対策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 財津 知亨 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	平成30年 5月28日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	49,356,000円(税込み)
予定価格	49,453,200円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀県武雄市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 5月29日
履行期間(至)	平成32年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 平成 30・31 年度六角川水系総合治水対策検討業務
2. 履行場所 佐賀県武雄市
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅南 2 丁目 12 番 3 号  
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社  
電 話：(092)432-8000
4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び  
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、現況河道の流下能力や治水安全度を整理すると共に、六角川流域の河川特性を踏まえた総合的な治水対策の実施に向け、治水対策上の技術的課題に対する検討を行い、治水計画を立案する業務である。

- 2) 業務の内容

1. 計画準備・・・1 式
2. 資料収集整理・・・1 式
3. 現況流下能力の検討・・・1 式
4. 出水時の流出解析検討・・・1 式
5. 年最大雨量、流量の検討・・・1 式
6. 六角川水系の新たな治水対策案の可能性検討・・・1 式
7. 六角川洪水調整池関連検討・資料整理取りまとめ・・・1 式
8. 牛津川遊水地関連検討・資料整理取りまとめ・・・1 式
9. 牛津川下流部の河道特性関連検討・・・1 式
10. 河川基本技術会議資料の作成・・・1 式
11. 報告書作成・・・1 式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 23 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 24 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書が提出され、1 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 1 者を技術提案書の提出者として選定し、1 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「配置予定技術者の資格及び実績等」、「評価テーマ「六角川の河川特性を踏まえた治水計画の検討を行うに当たっての留意点」に対する技術提案において、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
武雄河川事務所 調査課長